

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	大丸ゆうし保育園
活動日時	2025年3月18日(火)
クラス名(年齢)	いちご組(1歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動のテーマ

<テーマ>

砂場遊び②

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

砂場遊びが発展し、遊び込んでいる様子が見られた。砂場道具を充実させることで、より遊びが発展したらと思い設定した。

2. 活動スケジュール

- ・ 戸外に出て遊ぶ。
- ・ 砂をふるいにかけて、テーブルに砂のお料理を並べておままごとをしたりして遊ぶ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・ 砂場
- ・ ピクニックテーブル
- ・ すなっ子クッキング
- ・ ソフトサンドふるい

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ 戸外に出て砂場遊びを行う。
- ・ バケツに集めた砂をふるいにかける。
- ・ さらにさらになった砂を混ぜたり、泥団子を作ったりしている子もいた。
- ・ ピクニックテーブルにお皿やバケツを並べ、椅子に座ってピクニックが始まる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・バケツやお皿に砂を入れ、「まぜまぜ～」とお料理する。 ・テーブルにお皿をずらりと並べ「いらっしゃいませ」とお店屋さんごっこが始まり、近くにいた子が「ください」と伝えると、「はい！」と大盛りのお皿を手渡していた。 ・バケツに砂と水を入れてぐるぐると混ぜている姿も見られた。混ぜた泥をお皿やコップに移して、ペタペタと手で叩き、泥の感触を味わっていた。 ・保育士が泥を手に取り、泥団子を作っていると、その様子を真剣な表情で観察し、「ぎゅっぎゅっおにぎりです」と言って見せると、一緒になって泥を手に取り、「ぎゅっぎゅっおにぎりです」と笑顔で泥を握っていた。 	

5. 振り返り <振り返りによって得た保育者の気づき>

以前から砂場遊びが好きでよく遊んでいたが、砂場道具が充実しふるいを使ってさらさらな砂を作れるようになったことで、子ども達の手でも泥団子が作りやすくなったように感じる。また、さらさらな砂で作る泥は感触がいいのか、ぐしゃぐしゃと長い時間触って遊ぶ姿も見られた。またピクニックテーブルがある事でごっこ遊びがより広がり、子ども同士でも「どうぞ」とお話ししながらお店屋さんごっこをしている姿が見られた。子ども達の遊びがより発展していくように、保育士も子ども目線になって一緒に関わりを持っていきたい。